

1 梅田 早苗 議員（豊橋市）：一問一答方式

- 1 ケアマネージャーの負担軽減について
  - (1) ケアマネージャーの置かれている現状の認識について

2 滝川 健司 議員（新城市）：一問一答方式

- 1 介護報酬改定について
  - (1) 介護報酬2.03%引き上げによる介護保険制度及び介護保険運営に与える影響について
  - (2) 今回の改定は介護従事者の賃上げに充当されるが、どの様に担保されるのかについて
  - (3) 生産性向上等に取り組む事業者の介護職員への上乗せ措置について
- 2 山村都市交流拠点施設について
  - (1) 将来負担とならない施設整備、施設運営の考え方について

3 伊藤 真千子 議員（東栄町）：一問一答方式

- 1 空家等を活用した東三河地域の振興について
  - (1) 東三河地域の空家等対策の現状について
  - (2) 東三河地域の振興における空家等の活用について
- 2 介護保険及び高齢者の生活支援に係る中山間地域への支援について
  - (1) 中山間地域対策として事業者の運営支援について
  - (2) 訪問理美容サービスについて

4 浅尾 洋平 議員（新城市）：一問一答方式

- 1 北部圏域における介護サービス・介護人材の現況と課題について
  - (1) 東三河地域の介護の現状と圏域別の課題について
  - (2) 北部圏域及び中山間地域の介護事業所の状況と支援について
  - (3) 北部圏域と中山間地域の訪問介護の提供体制と訪問入浴サービスの現状について
  - (4) ヘルパー（訪問介護員）の高齢化と事業継続の課題について
- 2 ケアマネージャーの人材確保・定着支援について
- 3 若年層の介護職参入促進について

5 加藤 典子 議員（豊川市）：一問一答方式

- 1 東三河広域連合設立から10年間の効果等の総括について
  - (1) 共同処理事務について
    - ア 各市町村別、処理事務別での効果等の分析について
  - (2) 広域連携事業と地方創生事業について
    - ア 広域連合と構成市町村との役割分担の考え方について

(3) 今後の広域連合のあり方について

ア 新たな共同処理事務や権限移譲事務の追加を検討する際の判断基準について

6 日恵野 佳代 議員（蒲郡市）：一括方式

1 山村都市交流拠点施設整備事業について

(1) 設楽ダム事業工期延伸時の対応について

- ① 工期延伸が再度発生した場合の、契約・支払い済みで基本計画が活用できなくなる可能性への対応について。
- ② 大幅な工期延伸となり、社会・経済情勢が変化した際の、基本計画が陳腐化するリスクへの判断基準について。

(2) 工期延伸の要因把握と関連工事の進捗について

- ① 法面崩壊、掘削工法を火薬掘削へ変更、昼夜間連続二方施工から昼間のみ的一方施工への変更など、延伸要因の把握状況について。
- ② 施設規模が未確定のまま、県道瀬戸設楽線の工事（上下水道管の管径決定を含む）が計画どおり進むのか。県道工事の進捗状況について。

2 介護保険について

(1) 居宅介護、とくに訪問介護事業所の休廃業状況について

- ① 全国では訪問介護の休廃業・解散が突出して増加している。愛知県では倒産と休廃業が計 52 件と増加傾向にある。東三河地域の状況について。

(2) 国の令和 8 年度予算案「介護報酬+2.03%（期中改定）」について

- ① 東三河広域連合としての評価はどうか。中小の居宅介護事業者の存続のため、さらなる報酬引き上げの国への要望の考えについて。
- ② 面積が広く中山間地を抱える東三河全体として、中小事業者支援を強化する考えについて（村上市・竹田市・品川区の取組を参考に）。

(3) 介護認定について

- ① 要介護等認定申請から認定までの日数の改善状況、とくに豊橋市の現状と短縮のための措置について。
- ② 介護認定審査会委員数の現状と来年度見込みについて。
- ③ 障害者支援区分審査会のように、審査会回数を増やす考えについて。
- ④ 申請者が、訪問調査予定日、主治医意見書の到達状況、審査会予定日などを電話でなくインターネットで確認できる仕組みの導入の考えについて。

(4) 介護保険事業計画に係るパブリックコメント結果の公表について

東三河広域連合第 9 期介護保険事業計画のパブリックコメント結果が、ホームページで公表されていない。また、意見提出者への報告も行われていない。これではパブリックコメント制度の趣旨である「市民参加」「行政運営の透明性」が損なわれる。

- ① 介護保険事業計画に関するパブリックコメントの提出意見および東三河広域連合としての考え方を、速やかにホームページで公表する考えについて。
- ② パブリックコメントの意見提出者に対し、東三河広域連合の対応方針や考え方を個別に通知する仕組みを整える考えについて。